



栗国村長
高 良 修 一

令和6年度(2024年度) 施政方針

はいさい、ぐすーよー ちゅうが
なびら 高良でーびる

本日、ここに3月定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、御多忙の中お集まりいただき、まことにありがとうございます。

施政方針を述べます前に、本年1月1日に発生しました能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。併せて一日も早い復旧と、地域の復興を心から願います。

さて、私は村長に就任して以来、村民の皆様並びに議員各位からのご指導ご鞭撻を賜りながら、職員とともに行政改革に取り組み、栗国村のよりよい未来の実現に向けて日々奮闘してまいりました。本年度も引き続き、その姿勢を全うする所存です。

皆様におかれましては、共に素晴らしい栗国村を創り上げるため、格段のご理解とご協力そして貴重なご意見を賜りますよう、あらためてお願い申し上げます。

それでは、令和6年度の施政方針と予算案、主要事業等をご説明申し上げます。

(1) 村政運営の施政方針

1. 公約の実現

「すべての村民に公平で、行政の温かい光が皆さんと降り注ぐ情のある村政の実現」を目指します。

そのために私を含めたすべての職員が、村民を愛する愛民の精神で、村民に対して仁義礼智信守の六つの徳をもつて接し、村民の生活を豊かにするために身を粉にして業務に励みます。そして村民の皆様のご期待に応えるようスピード感をもって事業を展開し、栗国村の成長を実現します。

2. DX化について

DX(デジタルトランスフォーメーション)情報通信技術の浸透に伴うビジネスや社会の構造的変革の波に乗り遅れることなく、ICT(情報通信技術)を駆使してDX化を図ります。その成果の一つとして既に庁舎内の電子決裁を実現し、ペーパーレス化を図りました。ほかにも現在協議中の座間味村、渡嘉敷村との合同による「とまりん」における3村の船舶事務所の業務合理化により、キャッシュレス化を図ります。

す。そのノウハウを村内のキャッシュレス化につなげたいと考えています。

そのための支援として令和5年1月に協定を交わしました株式会社おきなわフィナンシャルグループとの包括的連携を十二分に生かし、その目的である栗国村の振興、経済活性化の実現を目指します。今年度は、手始めに同社からの出向職員を受け入れ、民間の力をいかに発揮していただき、村内に新風を吹き込んでいただきたいと期待しています。

3. 原油価格・物価高騰等に対する対策

現在、3年目に突入したロシアのウクライナ侵攻に加え、イスラエルとハマスの戦闘など、世界経済は今なお混沌とした状態が続いています。それに伴う原油価格・物価高騰等が暮らしを直撃し、村民も家計のやりくりに苦勞しているのが実情です。国からの支援に加え、緊急時には脆弱な村財政からの出動も検討せざるを得ないのではと昨年度同様危惧しているところです。